



# 特選

蝕

川井 貴輝

紙 板 パネル

水彩絵具 ペン

作品について  
一か月以上かけて、少し  
ずつ描いていきました。

## 講評

英字新聞から覗く穴に群がる沢山の蟻たち。まるでサルバドール・ダリの絵画を彷彿とさせますが、画面全体を覆う血飛沫のような赤が陰鬱な印象を残しています。

この蟻たちは、一体何に群がっているのでしょうか。その行列は管理された現代社会を風刺しているようにも、蟻たちに蝕まれていく紙面は作者の心の葛藤を表現しているようにも思えてきます。本作は観る者に様々な思いを想起させる魅力的な絵画であると同時に、障害のある人たちが生み出す表現は一樣ではないことを示唆する作品として特選に選出しました。

(櫛野展正)